

地 球
(問 題)

2014年度

〈2014 H26080015 (地理)〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2~5ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、H Bの黒鉛筆またはH Bのシャープペンシルで記入すること。
4. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄(2カ所)に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

| | | | | | | | | | | |
|---------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 数 字 見 本 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|---------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

| | | | | |
|------------|---|---|---|---|
| 万 | 千 | 百 | 十 | 一 |
| (例) 3825番⇒ | 3 | 8 | 2 | 5 |

5. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
6. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
7. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

I

次の各文はアジアの河川とその流域に関するものである。読んで問い合わせよ。

1. ヒマラヤ山脈から流れ出る河川のうち、インダス川はアラビア海へ注ぎ、ガンジス川は（ A ）湾へ注いでいる。インダス川は主にパキスタンの国土を流れるが、中流の（ B ）地方はインダス川の支流より灌漑用水を引き、小麦の大産地となつた。一方、ガンジス川中流には沖積平野であるヒンドスタン平原があり、小麦や米の生産量が多く、インドの穀倉地帯となつてゐる。ヒンドスタン平原には宗教の聖地が多く、なかでもヒンドゥー教の聖地である（ a ）へは多くの人々が訪れ、川で身を清める（ C ）を行つてゐる姿はよく知られる。ガンジス川はバングラデシュで（ b ）川と合流するが、バングラデシュは国土の大半がこの川のデルタにあるため、雨季になるとしばしば大規模な洪水に襲われ、毎年多数の被害者を出し、沿岸部はサイクロンに伴う（ D ）によりさらに被害が大きくなる。また、バングラデシュでは貧困にあつぐ人も多く、一般の金融機関を利用できない貧困層を対象としたマイクロファイナンスが注目されている。
①
2. 四大文明の一つであるメソポタミア文明を育んだティグリス川とユーフラテス川は、河口付近で合流するとシャトルアラブ川となり（ E ）湾に注ぐ。この二つの川は主にイラクの国土を並行して流れるが、ティグリス川は、8世紀のアッバース朝カリフのマンスールによって新都に定められた計画都市である（ F ）を貫流し、二つの川はこの都市でかなり近づく。（ E ）湾は世界最大の産油地域であるため、この湾から大洋への出口となる（ c ）海峡での船舶の安全航行が注目されている。
3. 長江は全長約6,300kmあり、流域には重要な工業都市や商業都市が分布し、流域人口は約4億5,000万人にも達するといわれている。河口の上海は中国最大の貿易港であり、中国内の在留日本人数も最大の都市である。中流の（ G ）は大治の鉄鉱石と結びつき中国三大鉄鋼コンビナートの一つとなつてゐる。その上流には経済発展に伴う電力不足を解消するために建設された三峡ダムがある。さらに上流では（ H ）盆地があり、直轄市である重慶と、三国時代は蜀の都であった成都がある。

問1 文中の空欄A～Hに入る、最も適した語句を答えよ。

問2 空欄a～cに該当する語を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- | | | | |
|------------|-----------|-----------|----------|
| a (イ. バラナシ | □. ブッダガヤ | ハ. マッカ | ニ. ルンビニ) |
| b (イ. ダモドル | □. チャオプラヤ | ハ. プラマプトラ | ニ. メコン) |
| c (イ. マラッカ | □. ホルムズ | ハ. ボスボラス | ニ. マンダラ) |

問3 下線部①に関連して、2006年にムハマド・ユヌスと共にノーベル平和賞を受賞した銀行名を答えよ。

II 次の文章はユーラシア大陸を北緯40度線に沿って東から西へたどったものである。よく読んで問いに答えよ。

北緯40度線は、ユーラシア大陸東側の海に面するA国を横断し、国境の川の河口部を横切るとB国に入る。この付近は半島で、その南端部には日本企業の進出も多い（①）がある。内陸にあるB国の首都付近を通り、南北に走る山脈を横切ると、大河に達する。このあたりの大河の沿岸では主に（②）が行われる。さらに砂漠地帯を越え、東西交流路に位置する著名な仏教遺跡（③）のそばをすぎると、南北をけわしい山脈に限られる盆地となる。盆地を西へ横断し、国境のけわしい山脈を越えると山岳国であるC国に入る。C国の北側は、豊富な天然資源をもち広大な国土に草原が広がるD国で、C国の南側には「世界の屋根」と呼ばれる高原を擁する山岳国E国がある。

C国西部はD国、E国に加え、西側のF国の国境とも複雑に接する。F国では、北緯40度線は「文明の十字路」「青の都」などと呼ばれる世界遺産の古都付近を通り、さらに（④）の生産のための灌漑で大量の水が使われたために下流の湖が縮小してしまった河川を横断し、G国に入る。国土の大半を占める「黒い砂」という意味の名前の砂漠を越えると、世界最大の湖に達する。

この湖の北緯40度線に近い対岸には、資源（⑤）の产出で知られるH国の首都がある。H国と西隣のI国とは、同じ民族の多い地区をめぐり紛争が起こっている。I国は両隣のH国およびJ国とは異なる宗教を信仰する人が多い。北緯40度線はJ国の首都付近を通り、ドイツの考古学者の発掘により確認された著名な遺跡の近くで（⑥）に至る。J国は（⑦）を信仰する人が多い。

問1 文中の国名のうちB・D・F・H・Jを解答欄に答えよ。

問2 文中の空欄①～⑦にあてはまる語句を選び、解答欄にそれぞれ記号で答えよ。

- ① a. インチョン（仁川） b. シエンヤン（瀋陽） c. ターリエン（大連）
d. チンタオ（青島） e. ナホトカ
- ② a. オアシス農業 b. 小麦の栽培 c. 水稻の栽培 d. 茶の栽培 e. 牧畜業
- ③ a. キヨンジュ（慶州） b. トンホアン（敦煌） c. バーミアン
d. ボロブドゥール e. ロンメン（竜門）
- ④ a. 小麦 b. サトウキビ c. 大豆 d. トウモロコシ e. 綿花
- ⑤ a. ウラン b. 石炭 c. 石油 d. 鉄鉱石 e. 銅
- ⑥ a. アドリア海 b. イオニア海 c. エーゲ海 d. 紅海 e. 黒海
- ⑦ a. イスラム教 b. キリスト教 c. ゾロアスター教 d. ヒンドゥー教 e. ユダヤ教

問3 北緯40度に最も近い北アメリカの都市を以下より選び、解答欄に記号で答えよ。

- a. シアトル b. トロント c. フィラデルフィア d. ボストン e. ロサンゼルス

III

運河に関する以下の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

1. この運河は、ビスケー湾と地中海との連絡を目的として1681年に開通した。この運河の開通によって、ビスケー湾と地中海との航路を3,000km以上短縮させただけでなく、当時フランスと敵対していたスペインが権益を持つ（A）海峡の通行料収入を減少させる狙いもあった。運河の全長は約240kmであり、航空機産業で有名な（B）で（a）と分かれ、城塞都市として名高いカルカソンヌを経て地中海へと至る。この運河は、流域の諸産業に大きな恩恵をもたらしたが、とりわけ（a）下流域に集散地を持つワイン産業は大きく発展した。
2. この運河は、（C）半島を横断し、北海とバルト海を結ぶ目的で1895年に完成した。航路の東の起点に近い港湾都市には、二度の世界大戦を通じてドイツ海軍の軍港が置かれ、この運河が艦隊の移動を容易にするなど軍事上重要な意味を持っていた。このため、全長約98kmの運河は、大型船の通行を可能にする目的で10mを超える水深が確保され、上記の軍港を持つ都市名が運河の別名に付されている。西の起点は（b）の河口部に面しており、河口からやや遡上すると河港都市で有名な（D）が位置している。
3. この運河は、ドイツのバイエルン州を北西から南東に貫く全長171kmの運河であり、1992年に完成を見た。運河の北西の起点は、（c）の支流であり、カトリックの司教座都市バンベルクを貫流するレグニツ川にある。レグニツ川から分かれた運河は、第二次世界大戦後の国際軍事裁判で知られる都市（E）を通過し、アルトミュール川を経て国際河川の（d）に合流している。（c）は、人口規模がこの国第5位の経済都市（F）を貫流後にもう一つの国際河川と合流するため、この運河の完成によってヨーロッパの2つの国際河川が結合されることになる。
4. この運河は、ロシア西部を南流する2本の大河を結ぶ目的で1952年に完成した。運河の全長は101kmであり、標高差を克服するため13の閘門が設けられている。この運河の完成によって、黒海、（G）海を経て西側を流れる（e）を遡上し、この運河を通過した後、東側を流れる河川が流入する（H）海へと至る内陸航路が開かれ、ロシア南西部の工業発展に寄与した。

問1 文中の空欄A～Hに入る地名を答えよ。

問2 文中の空欄a～eに該当する河川名を下記の語群から選び、それぞれの記号を解答欄に記入せよ。

- | | | | | |
|---------|----------|---------|-----------|----------|
| イ. ローヌ川 | ロ. ライン川 | ハ. マイン川 | ニ. エルベ川 | ホ. ガロンヌ川 |
| ヘ. ドナウ川 | ト. モーゼル川 | チ. ボルガ川 | リ. ドニエプル川 | ヌ. ドン川 |

IV

次の文章は、南アメリカの四つの国について述べたものである。よく読んで聞いに答えよ。

1. 赤道直下にあるこの国は、スペイン語で「赤道」を意味する国名をもつ。国土の中央部には、ほぼ南北に走る深い谷によって分断された並行する山脈があり、これらの山脈に挟まれた盆地状の高原は赤道付近にしてはおだやかな気候に恵まれているため人口も多く、首都もこの地域にある。山脈中には標高5,000mを超える山頂が連なり、その多くは火山性のものである。一方、山脈の東では急激に標高が低くなり、高温湿潤な気候条件のもとで密林が広がっている。この国の最大の輸出品である（a）もこの東部地域で産出される。また、山脈の西には海岸沿いに沖積平野が広がり、国内最大の大都市である（A）などの都市が分布する。この国の領土の中には、太平洋に浮かぶ（B）諸島があり、固有の生態系が見られることなどから1978年に世界遺産に登録された。
2. この国は海に面していない内陸国で、国土の大半の地域は標高の低い平野・丘陵で占められている。国名と同じ名の河川を境にして、国土は大きく西部と東部に区分される。西部には、隣接する複数の国にまたがる広大な草原である（C）の一部が広がり、土壌に塩分が多い乾燥した草原・低木地帯が続いている。一方、東部では河川の氾濫原から次第に高度を増し、隣国から続く広大な高原に続いており、国内人口の大半が適度な降水に恵まれた東部に集中している。住民の大半は（b）で占められており、それがこの国の一の特徴でもある。この国東側国境を流れる河川には、隣国との共同事業により建設された（D）ダムがあり、このダムを利用した世界最大級の出力を誇る水力発電所が国内の電力需要の多くをまかなっている。
3. 農業国として知られるこの国の首都は、南アメリカで2番目に長い河川の下流に位置している。この都市を中心とする半径約600kmの範囲には広大な平原が広がり、（E）と呼ばれてきた。この平原では、一般に大規模な農業経営が行われており、植民地時代に起源をもつ大農場である（c）が多く残存している。降水量の比較的多いこの平原の東部では肉牛の飼育や小麦栽培が、降水量が少なくなる西部では羊の放牧が盛んである。一方、1970年代以降、この平原の中央部から北方にかけて（d）の栽培が飛躍的に発展した。とくに1990年代には、新たな耕地の開拓、機械化、遺伝子組み換え品種の導入などが進んだ結果、生産量が大幅に増え、隣国とともに世界有数の輸出国に成長した。
4. この国北部には南アメリカで最長の河川が東に向かって流れしており、その流域には標高200m以下の平野が広がっている。この地域の南には平均標高約1,000mの広大な高原が続いているが、高原の縁辺部には海岸沿いに細長い低地が存在し、古くから主要な農業地域を形成してきた。この国では、20世紀前半までは農・畜産物の輸出に占める（e）の割合が圧倒的に高かったが、その後は次第に肉類など他の農・畜産物の比重が高まり、（F）経済から脱却することができた。近年は、エタノールとガソリンからなる「ガソホール」などの自動車燃料を生産するため、エタノールを製造する原料となる（G）の生産量が著しく増加しており、世界第1位の生産国となっている。

問1 空欄A～Gに該当する語を解答欄に記入せよ。

問2 空欄a～eに該当するものを下記の語群からそれぞれ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- | | | | |
|--------------|-----------|----------|------------|
| a (イ. すず) | 口. 石油 | ハ. 鉄鉱石 | 二. 銅) |
| b (イ. アフリカ系) | 口. 混血 | ハ. 先住民 | 二. ヨーロッパ系) |
| c (イ. アシェンダ) | 口. エスタンシア | ハ. エルダーデ | 二. ファゼンダ) |
| d (イ. 大豆) | 口. なたね | ハ. 葉たばこ | 二. 紡花) |
| e (イ. カカオ) | 口. コーヒー豆 | ハ. バナナ | 二. 紡花) |

[以下余白]

